



® 環境省

エコアクション21

認証番号0004170

2023年度

環境経営レポート

2023年4月1日～2024年3月31日

CONTENTS

ごあいさつ	P 2
環境経営方針	P 2
登録事業所の概要	P 3
実施体制図	P 4
環境経営システム 役割・責任・権限	P 5
主な環境負荷項目の実績及び環境経営目標	P 6
2023年度の取組みと評価及び2024年度計画	P 7
経営活動の取組み経過（実績）	P 8
環境関連法規等の遵守状況	P 9
指定管理施設の運営（霊園事務所） 受託業務（中島事務所・夢洲事務所）	P 10～13
環境啓発活動	P 14～21
BCPへの取り組み	P 22
代表による全体評価と見直し・指示	P 23

ごあいさつ

当協会は、社会的に環境保護・保全運動の機運が高まる中で、ごみの減量を目指す3R運動の推進や廃棄物の適正処理、地球温暖化防止活動などを積極的に進めてまいりました。

そして公共団体としての立場から、エコアクション21の取り組みの一環として「環境経営方針」を策定し、市民の快適な生活環境づくりを目指して、積極的にステークホルダーと連携した環境保全活動に取り組んでおります。

また、当協会は、公益法人制度改革に伴い2013年4月に一般財団法人に移行いたしました。これを契機に、なお一層、環境保全等普及啓発活動、廃棄物処理に関わる技術協力、大阪市設霊園管理、大阪湾広域臨海環境整備センターや大阪港湾局からの埋立管理受託業務などの事業を通じて、都市の発展と循環型社会の構築に向けて寄与してまいります。

環境経営方針

環境理念

当協会は、積極的に地球温暖化防止対策の一翼を担い「廃棄物処理・霊園管理にかかる長年のノウハウと豊富な実務経験をもつ人材を活用した事業推進を図り市民サービスの一層の向上と快適な生活環境づくりをめざすとともに循環型社会の構築に寄与」という社会的責務を果たすため、環境マネジメントシステムを構築し、自らが行う事業及び受託事業が環境に及ぼす影響を勘案しつつ、継続的な省エネ・省資源に取り組むとともに、働きやすい環境の創生に寄与します。

環境行動指針

1. 事業活動による環境への影響を総合的に把握し、環境目標を定め、定期的な見直しを行い、環境影響を継続的に改善するとともに、次の取り組みを積極的に推進します。
 - (1) 地球温暖化の防止を図るため、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。
 - (2) 廃棄物の削減に取り組むとともに、物品等の購入におけるグリーン調達及びリサイクルを推進し省資源を徹底します。
 - (3) 水資源の保全のため、「節水」に取り組みます。
2. 全職員への環境教育を推進します。
3. 当協会が実施する事業活動において、常に地域社会との共生を図りつつ、環境配慮の視点を持って行動し、環境負荷の低減を図ります。
4. 自然生態系等の環境保全に十分配慮しながら「生物多様性」「地球温暖化問題」「循環型社会の形成」等に関する普及啓発事業を進め、SDGsに沿った事業を推進します。
5. 環境関連の法令を遵守し、環境汚染の未然防止に努めます。
6. この環境経営方針は、全職員に周知するとともに、一般に公表します。

なお、事業の実施にあたっては、環境活動に取り組む市民等と連携を図りながら推進します。

制定日 平成20年12月22日

最近改正日 令和3年8月5日

理事長 村山 晋一



登録事業所の概要

事業所名及び代表者名

一般財団法人 環境事業協会
理事長 村山 晋一

所在地及び連絡先

〒542-0081
大阪府中央区南船場1丁目16番13号 堺筋ベストビル9階
Tel : 06-6121-6403 Fax : 06-6264-8181

環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者：松本 高秋（常務理事）
担当者：縣 隆弘（総務部 総務課長）

事業内容

- ・ 環境学習振興事業
- ・ 環境保全等普及啓発事業
- ・ 廃棄物処理施設技術協力・支援事業
- ・ 霊園管理運営事業（大阪市指定管理施設の運営であり、取組については、その契約内容に応じて、可能な範囲で行う事とします）
- ・ 埋立管理運営事業（大阪湾広域臨海環境整備センターからの受託業務であり、同センターのEA21に準じた対応）
（大阪港湾局関連の受託業務であり、大阪市の廃棄物減量推進等に関する条例に基づいて事業者責任を果たしています）

事業規模

事業規模	単位	2021年度		2022年度		2023年度	
事業費	百万円	805		728		735	
職員数	人	77	本社 (29) 霊園 (24) 埋立 (24)	84	本社 (36) 霊園 (28) 埋立 (20)	84	本社 (32) 霊園 (26) 埋立 (20)
延べ面積	m ²	本社事務 (527) 霊園事務 (811) 埋立事務 (303)		本社事務 (527) 霊園事務 (811) 埋立事務 (303)		本社事務 (527) 霊園事務 (811) 埋立事務 (303)	

事業年度

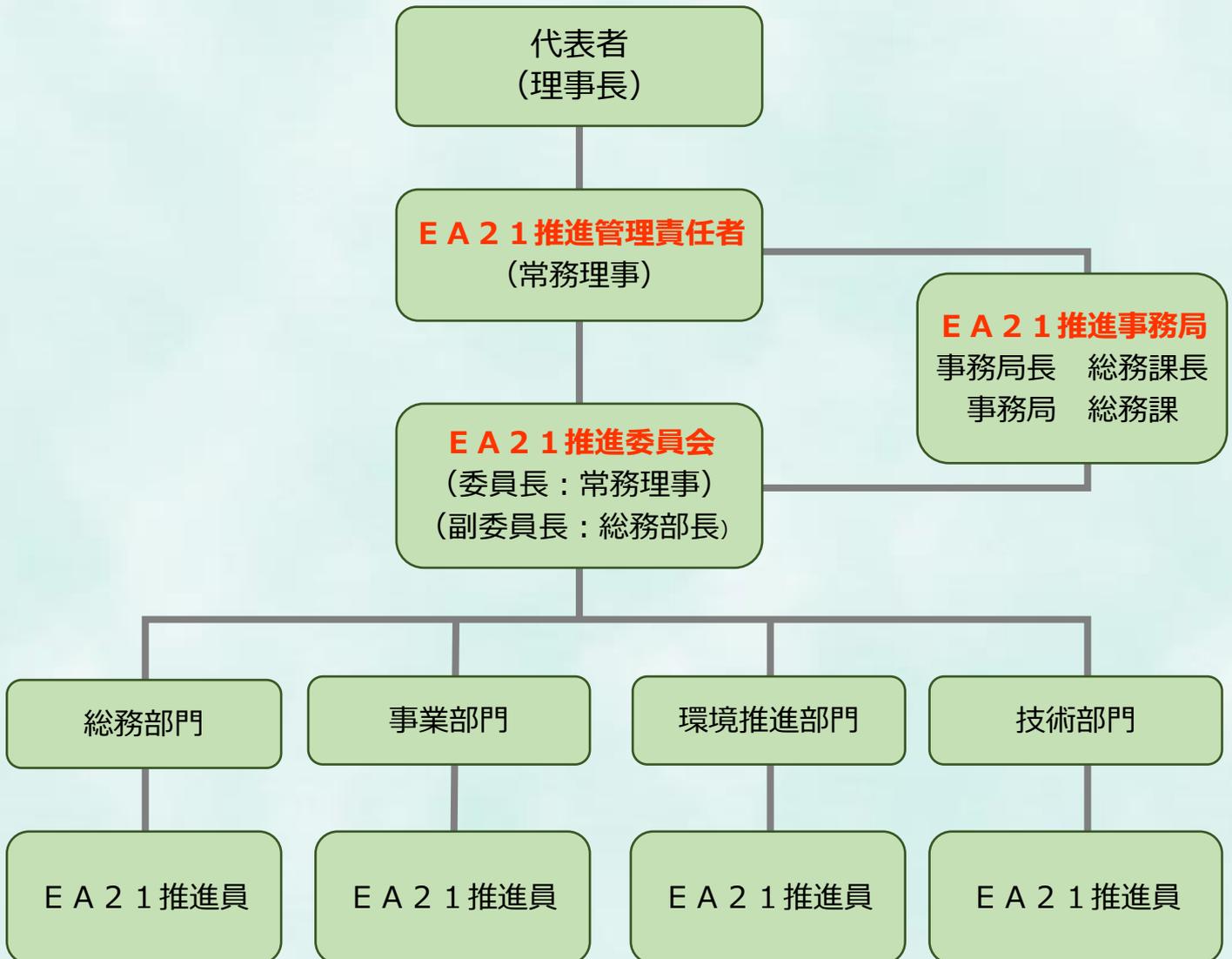
4月～3月

※職員数は、各年度4月1日現在

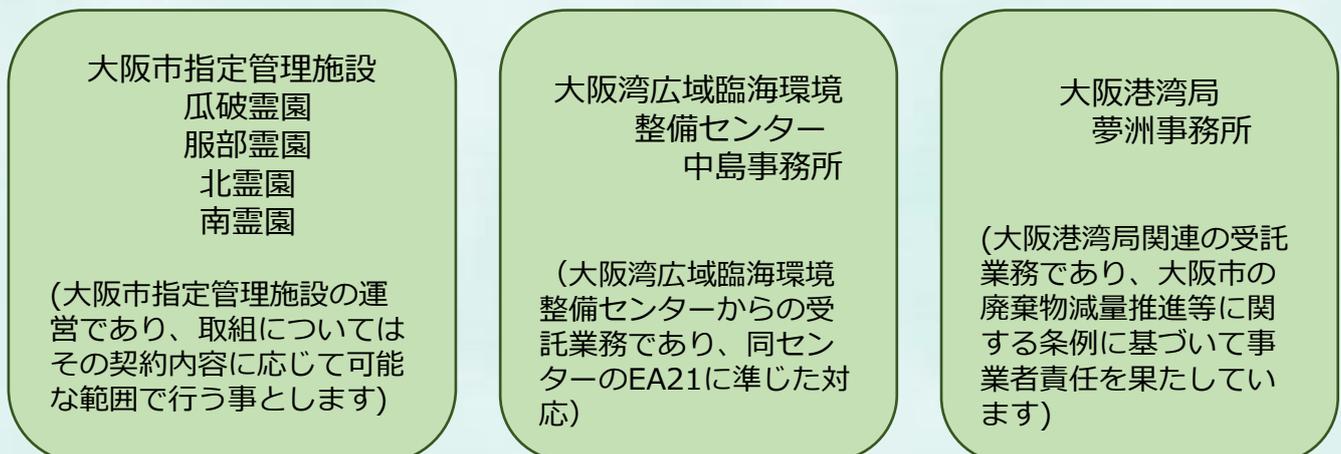


実施体制図

① 本社事務所



② 指定管理施設の運営（霊園事務所）、受託業務（中島事務所・夢洲事務所）





環境経営システム 役割・責任・権限

役 職	役 割・責 任・権 限
代表者（理事長）	<ul style="list-style-type: none">・環境経営に関する統括責任・環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者の準備・E A 2 1 推進管理責任者の任命・環境経営方針の策定・見直し及び全職員への周知・環境経営目標・環境経営計画書を承認・代表者による経営における課題とチャンスの明確化、全体の評価と見直しを実施・環境経営レポートの承認
EA21推進管理責任者（常務理事）	<ul style="list-style-type: none">・環境経営システムの構築、実施、管理・環境関連法規等取りまとめ表を承認・環境経営目標・環境経営計画書を確認・環境経営計画の取り組み結果を代表者へ報告・環境経営レポートの確認
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none">・環境経営計画の審議、環境活動実績の確認・評価
各部門	<ul style="list-style-type: none">・自部門における環境経営システムの実施・自部門における環境経営方針の周知・自部門の職員に対する教育訓練の実施・自部門に関連する環境経営目標及び環境経営計画の実施及び達成状況の報告・特定された項目の手順書作成及び運用管理・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト、訓練、記録・自部門の問題点の発見、是正、予防処置・E A 2 1 推進員の任命
EA21推進員	<ul style="list-style-type: none">・省エネルギー（二酸化炭素排出量削減）、節水、廃棄物排出量削減及びグリーン購入推進等について各部での活動推進・上記、各活動の推進のための具体策の提案及び実行・活動結果の各部門への報告
EA21推進事務局	<ul style="list-style-type: none">・E A 2 1 推進委員会の事務局・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施・環境関連法規等チェックリストの作成・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成・職員に対する教育訓練計画の作成・実施・記録・環境経営計画の実績集計・環境関連の外部コミュニケーションの窓口・環境経営レポートの作成、公開（協会HPとE A 2 1 地域事務局への送付）
全職員	<ul style="list-style-type: none">・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



主な環境負荷項目の実績及び環境経営目標

年度 項目		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	SDGsのゴールとして
		(実績)	(目標)			
電力(二酸化炭素)の削減 (排出係数：0.420-CO2/kWh)	kg-CO ₂	16,164	17,589	目標値より削減することを目標とする		 
一般廃棄物の削減 (総排出量)	kg	117.7	117.1	目標値より削減することを目標とする		 
コピー用紙の削減	枚	322,673	365,515	2022年度より削減することを目標とする		  
グリーン購入	%	100%	90%以上	90%以上	90%以上	
環境教育	回	2回	2回以上	2回以上	2回以上	 
啓発活動	回	23回	10回以上	10回以上	10回以上	         
ボランティア清掃の推進	回	22回 (雨天中止2回)	24回	24回	24回	 
節水	—	テナントビルのため水量が把握できないので節水のステッカーを貼付し、節水に努めている				

※中期経営計画の見直しに当たり、2023年度実績を含め、2024年度以降の目標値における二酸化炭素排出係数は、0.420kg-CO₂/kWh[2022年度関西電力(調整後)]を用いています。

1. 電力(二酸化炭素)の削減は、2022年度(6~10月は2020年度)値より下回ることを目標とする。
2. 一般廃棄物の削減目標は、2022年度実績値から職員一人当たりの排出量を算出し、本年度の本社人数(4月1日現在)を乗じた量を目標値とする。
3. コピー用紙の削減も2022年度値より下回ることを目標とする。
4. グリーン購入の目標設定は、90%以上とする。
5. 環境教育の目標設定は年2回以上とする。
6. セミナー等の開催は年10回以上とする。

2023年度の取り組みと評価及び2024年度計画

取り組み計画	達成状況		単位	23年度評価	24年度計画	SDGsのゴールとして
電力(二酸化炭素)の削減 ・冷房27℃、暖房21℃ ・クール、ウォームビズの運動 ・昼休み時間の消灯 ・パソコン、プリンターの未使用時の電源OFF ・パソコン、コピー機の省電力設定 ・照明機器のスイッチの適正管理 ・ノー残業デー(毎週水曜日)の実施	目標 前年度(2022)	16,900	kg-CO2	目標達成 ○	目標値より削減	 
	実績	16,087			室温の適切な管理や使用量前年度比較表の掲示により目標達成を目指す	
一般廃棄物の削減 ・ごみの分別の徹底 ・ファイル類は再使用に努める ・使用済み封筒の再利用に努める ・パンフレット等の適量印刷 ・ごみ箱を少なくする ・シュレッダー使用後の紙は資源ごみに出す	目標 前年度実績より算出	118.1	kg	目標達成 ○	目標値より削減	 
	実績	117.7			引き続き、環境経営計画に沿って取り組みを推進する	
コピー用紙の削減 ・会議資料の簡素化 ・ミスコピーの防止 ・裏面使用 ・両面印刷、両面コピーの徹底 ・コピー機前に注意喚起の掲示 ・デジタル化による削減	目標 前年度(2022)	365,515	枚	目標達成 ○	2022年度より削減	  
	実績	322,673			注意喚起掲示によって職員の意識を向上させることで目標達成を目指す	
グリーン購入 ・調達手順の見直し ・環境配慮製品の購入	目標	90%		目標達成 ○	90%以上	
	実績	100%			目標を90%以上とし、この活動を継続する	
環境教育 ・管理職研修 ・全職員研修	目標	一般教育、専門教育 各年1回以上		目標達成 ○	一般教育、専門教育 各年1回以上	 
	実績	2回			今後出来る限り計画を実施する	
啓発活動 ・市民向け自然体験学習プログラムの実施 ・市民向け環境セミナーの開催 ・3R・低炭素社会検定の実施 ・官公庁及びNPO団体等との協賛事業	目標	セミナー講演会等の開催 10回以上		目標達成 ○	セミナー講演会等の開催 10回以上	         
	実績	23回			今後も出来る限り計画を実施する	
ボランティア清掃の推進	目標	24回(月2回)		目標達成 ○	24回(月2回)	 
	実績	22回 (雨天中止2回)			今後も引き続き目標達成を目指す	
節水 ・テナントビルのため水量が把握できず、節水ステッカーを貼る	-	-		共同炊事場とトイレに「節水ステッカー」を貼り、引き続き節水啓発を行う	今後も引き続き実施していく	

※前年度の目標及び実績における二酸化炭素排出係数は0.418kg-CO2/kWh[2017年度関西電力(調整後)]

【総括】

2023年度は、全ての項目において目標達成できた。二酸化炭素の削減については、猛暑の影響もあり厳しくなってきたが、2024年度は、室温管理、ノー残業デーの励行、昼休みの消灯などを着実に実行し削減を目指す。一般廃棄物、コピー用紙削減についても、削減に向けて取り組み計画を実行する。



経営活動の取組み経過（実績）

項目	年度	2023年度	2022年度	2023年度	SDGsのゴールとして
		目標	実績	実績	
電力(二酸化炭素)の削減 ※2014年度実績～ 0.418kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	16,900	16,900	16,087	 
一般廃棄物の削減	kg	118.1	118.1(※)	117.7	 
コピー用紙の削減	枚	365,515	365,515	322,673	  
グリーン購入	% (品目)	90%	100%	100%	
環境教育	回	2回	2回	2回	 
啓発活動	回	10回	14回	23回	         
ボランティア清掃	回	24回	21回	22回 (雨天中止2回)	 
節水	—	テナントビルのため水量が把握できないので、節水ステッカーを貼付し節水に努める			

(※) 一般廃棄物の2022年度実績は、2023年度目標設定にあたり、1人あたりの量から2023年度職員数で換算した値



環境関連法規の順守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	関連条例による規制	該当する設備・項目	遵守状況
環境基本法	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全 環境負荷の低減 	法第8条 ・大阪府環境基本条例 ・大阪市環境基本条例	公害の防止	適
循環型社会形成推進基本法	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会形成への協力義務 	法第11条 ・大阪府循環型社会形成推進条例 ・大阪市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例	ペットボトル等の分別	適
環境教育等促進法	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育等の努力義務 	法第4条・第10条	職員研修	適
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の適正処理及び減量の努力義務 市町村の施策への協力 	法第3条・第6条3第11条他	一般廃棄物 産業廃棄物	適
大阪市一般廃棄物処理基本計画	<ul style="list-style-type: none"> 事業系ごみの減量・適正処理 		事業系一般廃棄物	適
グリーン購入法	<ul style="list-style-type: none"> 環境物品等を選択する努力義務 	法第5条	事務用品等の購入 (必須ではない)	適
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 特定家庭用機器の長期間使用の努力義務 再商品化料金の支払い協力義務 	法第6条	テレビ・冷蔵庫	適
小型家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話・デジタルカメラ等の小型家電の分別排出 	法第7条	パソコン 携帯電話 デジタルカメラ等	適
プラスチック資源循環促進法	<ul style="list-style-type: none"> 排出抑制・再資源化等 	法第4条・法第44条	プラスチック使用製品廃棄物	適
地球温暖化対策の推進に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出量の削減 	法第5条	照明・空調等	適
海洋汚染及び海上火災の防止に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> 受入れ土砂の管理 	施行令第6条 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ・受入れ土砂の底質試験要領	受入れ土砂	適
大阪府生活環境の保全等に関する条例	<ul style="list-style-type: none"> 騒音・振動の規制基準の順守 	条例第84・85条 ・騒音規制法	商業地域の基準	適
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> 業務用エアコンの適正管理 定期及び簡易点検・フロン破壊証明 	法第16条	業務用エアコン	適

環境関連法規等の遵守の逸脱はありませんでした。なお、関係当局よりの違反・訴訟等の指摘は、これまでありません。



指定管理施設の運営 霊園事務所

大阪市指定管理施設の運営であり、取組については、その契約内容に応じて可能な範囲で行う事とする

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	11 住み続けられる まちづくりを	13 気候変動に 具体的な対策を

瓜破霊園

2019年度から事務室・外灯のLED化 花と緑の霊園で市民の憩いの場を提供する



服部霊園

2019年度から事務室のLED化 花と緑の公園墓地として、豊中市の周辺の方々の憩いの場にする



北霊園

2019年度から事務室のLED化 温暖化対策の為、グリーンカーテンをしている



南霊園

2019年度から事務室のLED化





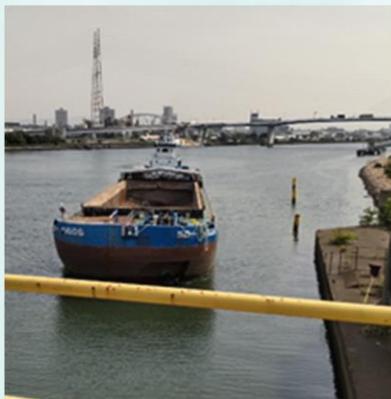
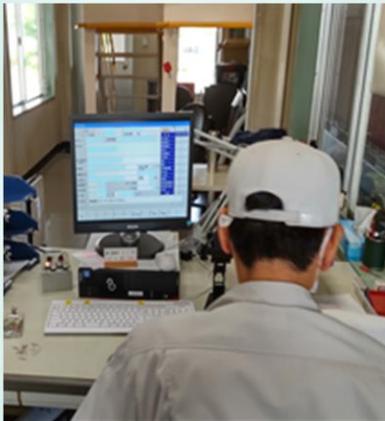
受託業務

大阪湾広域臨海環境整備センターからの受託業務であり、同センターのEA21に準じた対応



中島事務所

大阪湾広域臨海環境整備センター（大阪湾フェニックスセンター）から委託を受け、同センターの大阪基地（大阪市西淀川区中島）に搬入される廃棄物の受付計量、受入基準に適合しているかの受入検査業務補助及び沖合の埋立処分場へ輸送する、海上輸送船への積込業務を行っています。





受託業務

大阪港湾局関連の受託業務であり、大阪市の廃棄物減量推進等に関する条例に基づいて事業者責任を果たしている

9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを	13 気候変動に具体的な対策を

夢洲事務所

大阪・関西万博の開催が予定される大阪市此花区の夢洲域内において、大阪港湾局関連事業者が実施する用地造成などのための土砂の搬入等に関わって、その受入・報告などの運転維持管理業務や公害防止管理業務等を行っています。



市民環境啓発セミナーの主催

【環境問題講演会】



(1) びわ湖で学ぶ！SDGs

「アクアのめぐみエコツアー」

開催日：令和5年12月2日（土）

場 所：環境学習船megumi号、高島市針江地区

参加者：18名



(2) 大公開！！おおさか生きもの多様性

「カマキリ博士のカマキリ行動学教室」 ほか5講座

開催日：令和5年8月11日(金・祝)・12日(土)

場 所：大阪市立自然史博物館

参加者：62名



(3) 都市農業と切っても切れないSDGs

(第1回) 「都市農業の多様な機能、大阪の農業」 「『都市農業』による暑熱環境緩和のポテンシャル」

開催日：令和6年1月21日（日）

場 所：環境事業協会本社会議室

参加者：16名



(第2回) 「太陽光を利用した水耕栽培」
「大阪府が誇る特産物『春菊』の栽培」見学

開催日：令和6年2月3日（土）

場 所：舞洲フェルム、西野農園

参加者：17名



(第3回) 「菌床からつくるシイタケ栽培」
「厳しい気候条件における花き栽培」見学

開催日：令和6年2月17日（土）

場 所：街かどあぐりにしなり よろしい茸工房、辻川園芸

参加者：17名



大自然とお友達体験講座2023

(第1回) 出発式及び講義

「衰退する大阪の生物多様性～チョウたちとまもる里山～」
「環境保全のボランティアとは」

開催日：令和5年6月4日（日）

場 所：おおさかATCグリーンエコプラザ

講 師：大阪府立大学名誉教授 石井 実
WorldSeed代表理事 岡見 厚志

参加者：12名



(第2回) 「現地で採れた食材を使ってマイ食器で食べる野外炊事と 栗林保全活動とキマダラルリツバメ観察」

開催日：令和5年6月25日（日）

場 所：能勢町歌垣

参加者：13名



(第3回) 「京エコロジーセンター」と「さすてな京都」の 見学会でエコを見て触れて考えよう

開催日：令和5年7月9日（日）

場 所：京エコロジーセンター・さすてな京都

参加者：9名



(第4回) 国の天然記念物「和泉葛城山ブナ林」の散策と 保全林の整備体験

開催日：令和5年8月6日（日）

場 所：和泉葛城山ブナ林

参加者：11名



(第5回) 「三草山ゼフィルス」の保全地視察と稲刈り体験 による里山保全活動

開催日：令和5年9月17日（日）

場 所：能勢町神山

参加者：11名



(第6回) イタセンネット定例保全活動参加とフィールド ミュージアム探訪

開催日：令和5年10月15日（日）

場 所：淀川左岸城北ワンド

参加者：10名



(第7回) 修了式／講座の振り返りと今後のプランニング／懇親会

開催日：令和5年11月26日（日）

場 所：環境事業協会本社会議室

参加者：9名



3 R・低炭素社会検定講習会・試験の実施

【 3 R・低炭素社会検定講習会・試験の実施】



一般社団法人持続可能環境センターから、検定事務センター、地域パートナーを受託

(1) 3 R・低炭素社会検定試験

実施日：令和5年11月12日（日）

会 場：全国54会場

受験者：3 R部門664名、低炭素社会部門665名

うち、一般試験（全国9会場）

受験者：3 R部門214名、低炭素社会部門204名

I P試験（全国45会場）

受験者：3 R部門450名、低炭素社会部門461名

(2) 地域パートナー業務

実施日：令和5年11月12日（日）

会 場：JEC日本研修センター心齋橋

受験者：3 R部門51名、低炭素社会部門49名



(3) 合格者ミーティング

実施日：令和6年1月21日（日）

場 所：オンライン開催

参加者：11名

自然環境学習の実施

【MIZUBEキャラバン】



(第1回) ～清流のホタルを見に行こう！ ホタルノヒカリ実験教室～

開催日：令和5年6月10日（土）

場 所：箕面市立中央生涯学習センター

参加者：10組28名



(第2回) ～SUPボートで水都探検！ 生きものいってるかな？～

開催日：令和5年8月2日（水）

場 所：β本町橋

参加者：9組19名



(第3回) みんなの海ごみクリーン大作戦 in 友ヶ島

開催日：令和5年9月2日（土）

場 所：和歌山県加太海岸

参加者：10組22名



(第4回) 八尾きんたいセイバーズ！ 絶滅危惧種の生息地を守ろう！

開催日：令和6年3月17日（日）

場 所：八尾市きんたい廃校博物館

参加者：10組20名



【大阪タウンウォーキング】

「近代大阪の黎明」

開催日：令和6年3月23日（土）

場 所：大川周辺（天満橋～源八橋）

参加者：13名



【3Rを体験して学ぶ「ごみ収集車を見に行こう！」】

「ごみ収集車へのごみ投入、ごみ分別などを体験し、SDGsを学ぶ」

開催日：令和6年3月26日（火）

場 所：辰巳環境開発株式会社

参加者：14組34名



【SDGs自然農園事業(花博記念公園鶴見緑地内)】



(1) 農園サポーター養成講座 (1回)

7月15日(土) 参加者: 37名

(2) こども食堂向けイベント(あわい農園クラブ) (5回)

- 第1回: 5月28日(日) 「夏野菜を植えよう!」 参加者: 23名
- 第2回: 7月26日(水) 「野菜の収穫体験」 参加者: 18名
- 第3回: 7月27日(木) 「農園野菜でクッキング」 参加者: 19名
- 第4回: 10月29日(日) 「サツマイモ収穫体験」 参加者: 27名
- 第5回: 2月4日(日) 「落ち葉で堆肥づくり」 参加者: 13名

(3) サポーター制度による運営管理(サポーターデー) (通年) (20回)

登録者: 44名

(4) オープンデー(通年) (5回)

(5) こども食堂への収穫野菜提供(通年)

(6) ATC_OSAKA_MIRAI_EXPO

プレ万博イベントへの出展

4月13日(木) ~ 16日(日)



(7) その他

- ・事業者研修受入れ 5月10日(水)、3月28日(木)
- ・鶴見緑地フェスタ 11月4日(土) 場所: 花博記念公園鶴見緑地
こども食堂向けイベント参加の子どもたちによるサツマイモ販売体験

【SDGs縁つなぎツアー in 太子町】



「これからの『食・農・循環』に出会う旅」

開催日: 令和5年8月25日(金)

場所: 大阪府南河内郡太子町

参加者: 14名



(1) 安否確認訓練

サイボウズ掲示板を活用した安否確認訓練

① 実施日時：令和5年4月26日（水）午前6時～11時

内 容：大地震が発生した想定での、各職員の安否状況報告訓練
（サイボウズ掲示板への書き込み）

② 実施日時：令和5年7月24日（月）～30日（日）

内 容：大地震が発生した想定での、各職員の安否状況報告訓練
（各課・事業所単位）

(2) 防火防災訓練

消防訓練への参加

実施日時：令和5年10月17日（火）午後2時～3時

内 容：入居ビルにて、各テナントが参加して消防訓練を実施

- ・ 避難誘導経路確認
- ・ 119番通報訓練
- ・ 消火器を使用した消火訓練





代表者による全体の評価と見直し・指示

項 目		評 価 の 内 容	
全 体 評 価	環境への取り組みは実施されているか	電力・一般廃棄物・コピー用紙の削減、グリーン購入、環境保全普及啓発について取り組みを行った。	
	環境経営システムが有効に機能しているか	昨年度、目標値を見直し、より実態に即した値を設定したことにより、明確に達成状況の把握や改善策の検討が行えるようになった。	
見 直 し	対 象	変更の有無	見 直 し の 内 容
	環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有 / <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし
	環境経営目標 環境経営計画	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無	二酸化炭素排出量削減における排出係数を、直近の値に変更
	その他環境経営システムの要素等	<input type="checkbox"/> 有 / <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし
代 表 者 の 指 示		新年度の計画については、環境負荷を低減するための取り組みをさらに検討し、進めて行くこと。	

2024年4月1日

一般財団法人 環境事業協会
理 事 長 村 山 晋 一